

元日、紀元節、天長節、祝日ニ出勤シタル傭負ニ對シ日給十割増ヲ支給ス
電車収入金ニ對スル特別手当ハ現行ノ條トシ之ヲ車輛係乗電所ノ後掛負
及電軌保線ニ從事スル架線及ヒ軌道工夫ニ及ホス

第五條 休暇ニ關スル件
一 決算期ヲ標準トシ有効期間ヲ六月トスルコトハシテ兼認ス

二 三希望ニ副ヒ難シ

第六條 定期昇給ニ關スル件
勤務成績ヲ考慮シテ昇給ノ標準ヲ左ノ通りトス

貳圓以下年二回 壹回ニ付四錢以上

貳圓以上年一回 壹回ニ付八錢以上

運輸部

第七條 被服ニ關スル件

夏服ハ四月、冬服及外套ハ六月間貸與シ以後之ヲ給與ス

地質ノ改善ハ考慮スベシ

第八條 勤務時間ニ關スル件

一 既ニ實際勤務時間ノ短縮ヲ計リシヤリ

二 時間外勤務者ニ對シテハ凡テ壹時間ニ對シ參割増トス

第九條 昇給ニ關スル件

希望ニ副ヒ難シ

但シ技量優秀ニシテ昇給ニ洩レタル者ニ對シテハ特ニ詮考スル
事アルベシ

車輛部

第十條 被服ニ關スル件

通服及外套ハ容認シ難キモ作業服ノ件ハ承認ス

架線部

第十一條 非常召集ノ件

兼認ス

第十二條 電路保線増負ノ件

電路保線ハ五名ニ増負シ其他ヲ兼認ス

第十三條 電灯保線手當改正ノ件

一 保線手當制度ヲ時間製度トシ午後十二時迄ハ一時間一步トシ其ノ以

後ハ二時間一步トス

但シ非常事故發生シタルハ第一條ノ給與ニ依ル

二 散宿所ノ電灯課所屬トシ一日手當金五拾錢ニ増給ス

第十四條 被服給與ニ關スル件

一 兼認ス
二 建設ニ從事スル者ニ限り兼認ス

線

第十五條 被服支給ノ件